

戦国期における宮島の多宝塔と大願寺

多宝塔（二重塔）は、嚴島神社社殿の西側の丘に立つ二重塔です。現在の建物は、大永3年（1523）に建立されました。本講座では、戦国期を中心に多宝塔と大願寺の関係について考えます。

■ 日 時： 令和8年 12 月 10 日（木）14:30～16:00（受付開始 14:00）

■ 会 場： ひろでん宮島まちづくり交流センター
（廿日市市宮島町 412）

■ 講 師： 県立広島大学 地域基盤研究機構 宮島学センター
特命講師 大知 徳子

■ 受講料： 無 料

■ 募集人数： 50人

■ 申込方法：

往復はがきの往信裏面に①名前、②ふりがな、③郵便番号、④住所、⑤電話番号を、返信表面に受講される方の名前と住所をご記入の上、下の申込先に郵送してください。

往復はがき1枚につきお一人のお申込でお願いします。申込者多数の場合は抽選とします。あらかじめご了承ください。申込締切日以降に返信はがきで受講の可否をお知らせします。

■ 申込締切： 令和8年 11 月 25 日（水）必着

■ 申込・問合せ先：

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目 1-71
県立広島大学宮島学センター 公開講座②係
TEL082-251-9534（地域連携センター内）

■ 主 催： 県立広島大学 宮島学センター／廿日市市教育委員会

■ 共 催： ひろでん宮島まちづくり交流センター